

みみよ

なお知らせ！

佐賀県聴覚障害者サポートセンターだより

U(嬉野) <sup>です</sup> K(高校)B(はい) 16 手話甲子園へ

「手話パフォーマンス甲子園」に嬉野高等学校介護福祉科16名がチャレンジする

全国で初めて「手話言語条例」を施行された鳥取県で11月23日に全国の高校生による第1回の「手話パフォーマンス甲子園」が開催されます。九州で初の「嬉野市心の架け橋手話言語条例」を施行された嬉野市から出場する。目下、手話とパフォーマンスの練習に入り、当センターの手話通訳士や聴覚障害者協会も指導にあっている。**UKB16** は大変熱意を燃やしており、目標は**優勝**を目指す。



## COMUOONの中石社長で放映

## TBS「夢の扉+」

中石社長が聴覚障害者向けスピーカー「COMUOON」を開発された動機や苦心の経過等の放映が9月14日TBS系列で向井理さんのナレーションであった。この中では当センターの聴こえの相談や西村イサ子さんが体験を話されました。西村さんの体験談の撮影中にはスタッフまで涙ぐむ場面もありました。

## 聴覚障害者（ろうあ者）巡回ピアカウンセリング

聴覚障害者の悩みと同じ障害を持つ相談員が佐賀市の支所へ出向き相談する巡回ピアカウンセリングをはじめました。9月8日大和、10日東与賀、9月17日は唐津市、22日は伊万里市、その後、武雄市、鳥栖市も伺います。



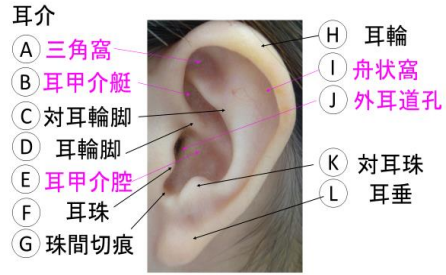
## シリーズ 聴こえのしくみ 4

### 今回は「耳介（じかい）の役割」

耳介とは私たちが耳と呼んでいる部分のことです。耳介には複雑な凹凸がたくさんあります。これら一つ一つに名前があります。この複雑な凹凸は音を集めるのに適していると言われますが、人間の耳介には集音効果は殆どみられません。

人間は首の筋肉が発達したことで首を動かし音源定位をするようになりました。その後、耳介を動かす筋肉が退化したと言われています。

集音効果を上げるために、手を耳の後ろにあてると約 12 dB（デシベル）、両手をそれぞれ耳の後ろにあてると約 15 dB 音を大きく感じることができると言われています。ぜひ一度お試し下さい。



8月から当センターでも補聴器の貸し出しを始めました。試聴・貸し出しをご希望の方はぜひ一度センターへお越しください。



優勝

目指して

一緒に

頑張ろう



## 参加者からコメントいただきました♪♪

(みんなで盛り上がった8月16日サガン鳥栖夏休みファミリーデー)

・人種、言語、障害、老若男女の垣根を越え、一体となった興奮は今でも忘れられません。UD時代の夜明けを感じました。(アフターファイブ手話教室 谷口 仁さん)

・楽しかった。手話と字幕で説明や交代が分かり、18,000人の一人になれた。またお願いいたします。(要約筆記サークル 山津会長さん)

・選手と触れ合ったり、情報保障のある「分かる試合」を見たりすることができ子どもたちは大喜びしていた。(佐賀県立ろう学校 中村 浩子先生)

・ろう者がパンフレットを配ることは、大変なことだときづかされました。サッカー観戦は楽しめました。(聴覚障害者協会職員 宮島 悦子さん)



### DVDの貸出 新作入荷

人気は、「釣りバカ日誌」「家政婦のミタ」「山本五十六」などです。NHKの放映のあったビデオや松竹、東映、角川の映画、日本アニメ企画等のDVDを貸出している。なお当センターに各1本の在庫なので、人気のDVDは順番待ちをお願いする場合もある。新作の前期作品は9月末に入荷予定。新作の中にはデフリンピック水泳で優勝した金持さんも入る。

### 水曜日の開所時間の変更について = 10月1日から20時まで =

水曜日の開所時間は、9時30分から21時までとしておりましたが、利用の実態や交通機関の夜間運行状況から10月1日から20時までに変更いたしますのでご了承ください。当面平成27年3月31日まで。

✿ 編集後記：9月に入り、とんぼ、うろこ雲、風も秋らしくなってきました。食欲の秋ですね!! 山口 ✿

### 佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12(佐賀商エビル4階)  
TEL:0952-40-7700 FAX:0952-40-7705  
メールアドレス:info@saga-mimisapo.jp  
ホームページアドレス:http://saga-mimisapo.jp/

#### < 開館時間 >

9:30 ~ 18:00

9:30 ~ 21:00(水)

(10月から20:00)

#### < 閉館日 >

毎週 木曜日、祝日